

強力カビ取り剤

まぜるな危険! 酸性タイプの製品と一緒に使う(まぜる)と 塩素ガスが出て危険です。

最新のカタログ・施工要領書の情報はホームページをご確認ください。

URL:www.miyaki.com

- 松・桧・台桧等のアオ取り、木材のカビ除去。
- 木材・木工の漂白洗浄。
- 石材・コンクリート面・塗装面のカビ除去。
- ※ 塗装の状況によっては変色する可能性がありますので、事前にご確認の上、 で使用ください。

使用方法

- 施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去してください。
- ②施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- 3 カビスケの原液~5倍希釈液(水道水にて希釈)を、薬品用ハケ等で均一に 塗布してください。
- ④ カビが取れにくい時は、上記の作業を繰り返すか、長時間湿布してください。
- ⑤ 作業後は必ず充分に水洗い又は水拭きしてください。
- ⑥ 乾燥後、白い粉(塩分)が残っている場合には、さらに水洗い又は 水拭きしてください。
- ※ 使用分量だけポリまたはプラスチック容器(金属は腐食します)に入れて お使いください。
- ※ カビスケの残留物(塩分)を放置されると気象条件によっては発火したり カビが生え易くなることがあります。
- ※ 濃い濃度での一度洗いより、薄い濃度での2~3度洗いのほうが良い仕上がりが 得られます。
- ※ カビスケは、時間と共に効果が出てきますので、2~3時間放置して仕上がりを 確認してください。



施工前



施工後

- ※ 作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- ※排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。
- 製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。

40.180 業務用

株式会社**会 17 = ■**取扱店

TEL 092-713-0001 FAX 092-741-8606 須恵工舎:福岡県糟屋郡須恵町植木1341 TEL 092-937-3008 FAX 092-931-8081 URL: www.mivaki.com

営業所

札幌、仙台、新潟、東関東、東京第一、東京第二 東京第三、神奈川、埼玉、静岡、名古屋、大阪第-大阪第二、広島、福岡

使用上の注意

- ①施工要領書、使用上の注意及びSDSをよく読んでからお使いください。
- ②で使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。 本施工前に必ずテスト施工を行い施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。 漂白効果がありますので、必ず目立たない部分でテストしてください。
- ③ 建築用木製二次製品(貼り板・単貼板合板・合板・フローリング材・集合材等)に 使用する際、場合によっては表面材や内部の接着剤等に影響を及ぼす恐れが ありますので、事前のテスト施工により不具合がないことをご確認の上、 で使用ください。
- ④ エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。
- ⑤ 水道水以外のものと混合しないでください。
- ⑥ カビスケにレブライトや酸性タイプの製品を混ぜたり、よく乾かないうちに 塗り重ねると塩素ガスが出て危険です。特に、トイレ・風呂場等の風通しの 悪い場所で使用すると、塩素ガス中毒になる恐れがあります。ご注意ください。
- ⑦ 作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で 作業してください。
- ⑧ 必ず適切な保護具(防毒マスク又は送気マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・ 保護衣・長靴等)をお使いください。
- ⑨ 乾燥後、塩分が残りますので必ず充分に水洗い又は水拭きをしてください。 カビスケが付着したまま、かんなやサンダーをかけたり、紙・木屑・衣類等に 付着したまま乾燥すると発火の原因になりますので、必ず充分に水洗い又は 水拭きをしてください。
- ⑩ ワックスや塗料を塗布する場合は、カビスケを使用後、充分に水洗い又は 水拭きをして充分に乾燥させてから塗布してください。塗装するときは 変色の恐れがありますので試し塗りの上お使いください。
- ① タタミやジュウタンなどにこぼれると変色しますのでご注意ください。
- ② 金属類・天然繊維類等は腐食しますので、必ず養生の上お使いください。 また、これらの基材に付着した場合は速やかに水洗いしてください。
- ③ 芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
- ④ 口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。
- ⑤ 手や皮膚・衣類についたときは速やかに充分な水洗いをしてください。 異常のある場合は医師の診察を受けてください。
- ⑥ 子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での 車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ① 一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。 開封後はなるべく早くお使いください。
- ® 作業の際には、飲食・喫煙等は絶対に行わないでください。
- ⑩ 取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- ⑩ 製品有効期限がすぎますと容器が経年劣化して、中身が漏れ出すことが ありますので注意してください。また製品有効期限内でも高温多湿などの 条件下に保管されますと容器の劣化が進み中身が漏れだすことがありますので ご注意ください。
- ② 用途以外には使わないでください。
- ② 施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。 -般の方はご使用をお控えください。

製品有効期限:未開封冷暗所保管で製造より1年

標準使用量 (原液使用時) 5~10㎡/l

※使用量は基材によって多少異なります。

2020.06

